

2026年6月10日
西日本旅客鉄道株式会社

“With 生成 AI” 時代における JR 西日本の DX・AI 人財育成 “WAXA” について

JR 西日本グループでは、“With 生成 AI” 時代の到来を踏まえ、生成 AI を軸とした新たな人財育成アカデミー「WAXA (WEST JR AI X (Transformation) Academy)」を開設します。

WAXA は、社員一人ひとりが自律的に学び、生成 AI をはじめとするデジタル技術を活用して業務変革に挑戦するための人財育成のプラットフォームです。

JR 西日本グループ中期経営計画 2030 で掲げる DX 推進キーパーソン 11,000 人の育成に向けた具体的な施策として、2030 年度末までにスターター10,000 人、アドバンスト 1,000 人、加えて、高度人財 400 人の育成をめざします。

1. 背景・目的

生成 AI をはじめとするデジタル技術の進展により、企業活動や働き方は大きく変化しています。JR 西日本グループにおいても、社員一人ひとりがデジタル技術を理解し、業務課題を発見し、解決に結びつける力がこれまで以上に重要になっています。

JR 西日本グループでは、変革をリードする人財育成や楽しく学び続ける文化の醸成に向け、2023 年度より生成 AI を活用したワークショップ等人財育成プログラムを行い、DX を加速させる人財育成を推進してきました。

WAXA は、“With 生成 AI” 時代の到来を踏まえ、全社員の DX リテラシー向上を加速させ、共創・挑戦する人財を創出するため開設するものです。

2. WAXA の概要

WAXA は、「WEST JR AI X (Transformation) Academy」の略称であり、AI 活用を軸とした人財育成の仕組みです。これまで実施してきた DX リテラシー向上施策を体系的に整理・集約し、段階的に学ぶことができるアカデミーとして開設します。

WAXA では、イノベーションの基礎や情報セキュリティをはじめとした基礎的な DX・AI リテラシーの習得から、自部署の課題解決、さらに専門領域を深めた業務変革の実践まで、社員の成長段階に応じた学習機会を提供します。



3. 育成体系および 2030 年度末までの目標

JR 西日本グループ中期経営計画 2030 において、2030 年度末までに、DX 推進キーパーソン 11,000 人の育成を目標として掲げており、WAXA は高度人材の育成も含めて、その具体的な施策として教育プログラムを展開します。

各フェーズのプログラム修了者に対しては、スキル証明としてオープンバッジを発行し、社員が保有するスキルやナレッジを可視化します。

【高度人材フェーズ】
「DX領域」
『DX・AI領域』
『データ利活用領域』
『情報セキュリティ領域』

400名



【アドバンスフェーズ】
期間:3ヶ月

1,000名



【スターターフェーズ】
期間:3ヶ月

10,000名



4. 高度人材フェーズ「DX・AI デザイナー育成研修」について

2023 年度より実施してきた生成 AI を活用したワークショップ等の人財育成プログラムを発展させた「DX・AI デザイナー育成研修」(WAXA の高度人材フェーズの一つ) では、業務への理解を土台として、自部門または部門横断の課題を発見し、DX・AI 技術を活用した業務変革を企画・推進できる人材の育成をめざしています。

本研修では、ビジネススキルをベースとした DX・AI の幅広い知識と理論の習得に加え、AI エージェント開発や DX 技術を活用した課題解決の企画・実装演習などを通じて、DX・AI 技術を業務変革に結びつける力を養います。

今回ご案内の取り組みは、SDGs の 17 のゴールのうち、特に 4 番、8 番、9 番、17 番に貢献するものと考えています。

JR | SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

JR西日本グループは持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。

